

平成 30 年 9 月 27 日

27<sup>th</sup> Sep, 2018

大学院学生各位

To All Graduate Students

平成 30 年度 基盤医学特論 開講通知 Information on Special Lecture Tokuron & Tokupro AY2018

## 特徴あるプログラム オミクス解析学プログラム

### Omics Analysis Program

題目：プロテオーム解析の Precision Medicine への応用

Title : Application of proteomics into precision medicine

講師：阿部 雄一 先生

(医薬基盤・健康・栄養研究所

プロテオームリサーチプロジェクト・特任研究員)

Teaching Staff: Dr. Yuichi ABE

(Project Researcher, Proteome Research Project,

National Institute of Biomedical Innovation, Health, and Nutrition)



日時：2018 年 10 月 17 日 (水) 17:00~18:30

Time and Date : 17<sup>th</sup> Oct, 2018 17:00-18:30

場所：基礎研究棟 第 1 講義室

Room : Basic Medical Research Building Lecture room No.1

#### 概説：

Precision Medicine は遺伝子、環境に関する患者集団ごとの違いを考慮した治療法の確立を目指しており、医療の大きなパラダイムシフトとして注目を集めている。ゲノム情報のような大規模分子プロファイルは患者集団特有の病態を提供し、新規のバイオマーカーおよび治療標的の同定に貢献してきた。

近年ではプロテオーム解析技術の飛躍的進歩により、がんや老化といった病態の進行に関連するプロテオーム、リン酸化修飾データも臨床検体から高スループットに取得可能になりつつある。

またプロテオームデータと他階層オミクスデータとを統合・俯瞰すること（プロテオゲノミクス）で、タンパク質・リン酸化修飾を介したゲノム変異と表現系との因果関係の同定といった複雑な生命現象をあぶり出すことも期待されている。

本講義では、LC-MS/MS によるプロテオーム解析法の基礎と、Precision Medicine への応用、さらにプロテオゲノミクスを含む将来的な展開について解説したい。

使用言語：日本語

Language : Japanese

関係講座・部門等の連絡担当者:神経遺伝情報学・大野欽司、システム生物学・島村 徹平 (内線 1980)

Contact : Division of Neurogenetics・Kinji Ohno、Division of Systems Biology・Teppei Shimamura (ext.1980)

事前連絡は不要です。

No registration required.

医学部学務課大学院係  
Student Affairs Division, School of Medicine